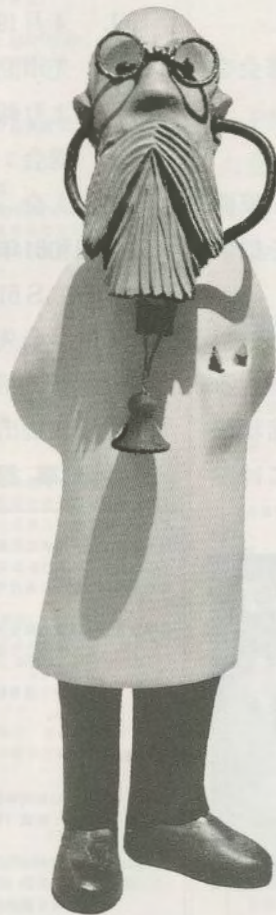


光市医師会報

I am a Doctor



No.164

昭和61年 5月発行
光市医師会

医師会月間行事

○ 生涯教育の為の準備の集い

4月2日 PM7:30～ 於 富恵外科
出席 竹中、福本、大野、富恵、近藤
前田、藤原

議題 生涯教育委員会（光市）の役目として。

1) 研修の場の提供

下松医師会と協力して学術の研修会を催す（1回2時間、年12回）

2) 情報提供

内科、外科だけでなく、耳鼻科、皮膚科等の地方会、研究会等の情報を提供する。

3) 山口県医学会、卒後研修セミナー、周南医学会へ積極的参加を呼びかける。

4) 研修の進み具合、研修会の出席状況を医師会報等で発表し、各個人には参加を確認できる様に配慮する。



○ 4月理事会

S61年4月8日(火) PM7:00～

会長、徳山医師会病院20周年記念式典、出席報告

1. 羽田日医会長より、最近の医療事情

生涯教育委員会の制度化について
医師増加の問題について
医療法の改制

2. 梅原元徳山医師会会長談：
徳山医師会病院の悩み等
3. 柳井、下松、光、医師会長会議案
4. 周南医学会のあり方について

○ 臨時理事会

S61年4月15日

1. 4月19日定時総会の最終打合せ
2. 光市立病院会員移動について板垣理事より報告
退会：大久保正士先生、矢野秀先生
入会：佐藤稷先生

○ 昭和61年度 光市医師会定時総会

日時 S61年4月19日(土) PM3:00～

場所 金久別館

出席者 18名

委任状提出者 28名

議事録

福本副会長：開会のことを述べる。

竹中会長：開会にあたり会長挨拶をされる。

広田議長：総会の開会を宣言し、出席者 18名、委任状提出者 28名計 46名にて会員総数48名の過半数に達しており、総会の成立を宣言する。
次いで議事録署名委員に田村勝司氏と道上文和氏を指名し議事に入る。

(議案審議)

第1号議案 昭和60年度事業報告(承認事項)
福本副議長：別紙(第1号議案)により、昭和60年度の実業報告をする。

第2号議案 昭和60年度会計報告(承認事項)
近藤理事：別紙(第2号議案)により、昭和60年度の歳入・歳出決算書を報告する。次いで昭和60年度基金の部の歳入・歳出決算書を報告する。

第3号議案 昭和60年度納税組合収支報告(承認事項)
渡辺(貞)監事：別紙(第3号議案)により、昭和60年度納税組合の収支報告あり。

第4号議案 昭和60年度労働保険事務組合の会計報告(承認事項)
中村(琢)理事：別紙(第4号議案)により、昭和60年度労働保険事務組合の収支報告をする。

田中信彦監事より第2号議案、第4号議案各々の会計監査し、間違いないことを報告する。

広田議長： 第1号議案より第4号議案迄について異議、質疑を求めが異議、質疑なく全員賛成の拍手にて承認された。

第5号議案 光市医師会労働保険事務組合事務処理規約の件（承認事項）
中村(新)理事：別紙（第5号議案）により、事務処理規約の変更、追加した点を指摘説明した。

第6号議案 光市医師会会費及び負担金規則改正の件（決議事項）
竹中会長：別紙（第6号議案）により

- (1) 毎年の繰越金が少なくなってきた。
- (2) 今年度より会員の生涯教育を重点にやりたい。
- (3) 光市医師会史纂本に費用を要する。
- (4) 近隣の医師会費と比較して低額である。

の理由によりA、B会員共に月額2,000円増額したい。
又、2. の負担金の項を削除したいと説明あり。

広田議長： 第6号議案について意見を求めたが全員異議なく、全員賛成の拍手にて原案通り承認された。

第7号議案 昭和61年度事業計画（案）（決議事項）
竹中会長：別紙（第7号議案）により昭和61年度事業計画を詳しく説明する。ことに月別会の斬新なあり方、生涯教育の充実、市立病院との交流、周南医学会、光市医師会史の成功を主眼として「よく学びよく遊べ」に徹底したいと強調された。

第8号議案 昭和61年度収支予算（案）（決議事項）
附、周南医学会特別会計収支予算（案）（決議事項）
近藤理事：別紙（第8号議案）により昭和61年度収支予算（案）の具体的な内容の主旨説明あり。
次いで第92回周南医学会特別会計予算（案）の説明あり。

広田議長： 第7号議案、第8号議案について意見を求めたところ大野会員より「光市医師会史編纂委員長として医師会史の編纂も約70%出た上り後は、まよりの段階であり、6月末迄に理事会に答申し、早く今年中に製本したい」との追加説明あり。
その他、異議なく全員賛成の拍手にて原案通り承認した。

第9号議案 総会決議権限の委任について（決議事項）
竹中会長：別紙（第9号議案）について昨年度と同様「会費の増徴を伴わない予算の補正は理事会の議決に委任する。」と提案説明あり。

広田議長より質疑あり。「予算の補正があった場合、会員に報告があるのか。」「竹中会長より「その場合は年度の定時総会会計報告で報告する。」との答弁あり。
その他、異議なく原案通り承認された。

第10号議案 裁定委員選出の件（決議事項）
竹中会長より：本年3月31日付、大野宗二裁定委員を辞任し新任の裁定委員に選出された為、後任の選出依頼あり。広田議長選出方法を提案、満場一致で「会長一任」と決定。

竹中会長より：河村俊男会費を推薦したい旨報告あり。全員賛成の拍手にて決議承認された。

以上をもって全議案の審議を終了し

広田議長： 総会終了を宣言。終了時刻午後4時45分

福本副会長：閉会のことを述べる。



PM5:30より、藤原先生の司会で、始った懇親会は、竹中会長の挨拶で始まり、水木市長を始め、栗田警察署長の挨拶とつづき、わきあいあいの内、無事総会を終了した。

昭和61年度 光市医師会部会編成表

S.61.4.1
(順不同)

部会名	担当名	部員名
総務	竹中昭二	近藤隆一
会計	近藤隆一	竹中昭二
会員福祉	藤原邦彦	吉村明人・前田昇一・守友雅彦・近藤隆一
広報	梅田 馨	藤原邦彦・吉村明人・大野宗二・道上文和
生涯教育	飯垣省三 富忠 哲	前田昇一・藤原邦彦・近藤隆一・赤崎信正
保険	中村琢美	松村晴正・市川 晃・河内山正・渡辺貞雄
医事紛争	丸岩 隆	富忠 哲・竹中昭二・大野宗二
庶務	富忠 哲	丸岩 隆・梅田 馨・年光隆幸
方 務	中村琢美	丸岩 隆・梅田 馨・藤村 村
税 制	中村琢美	近藤隆一・渡辺貞雄・竹中昭二
地域医療計画	福本寿雄	富忠 哲・飯垣省三・光武達夫
救急医療	富忠 哲	梅田 馨・河内山正・市川 晃・瀬川正信
住民保健	福本寿雄	中村国雄・広田通男・田村勝司・高橋建次
学校保健	富忠 哲	福本寿雄・中村国雄・前田昇一
産業保健	丸岩 隆	高橋建次・平岡恒郎・渡辺 幹
労 務	近藤隆一	中村国雄・河内山正・渡辺貞雄
納税組合	渡辺貞雄	
医師会史編纂委員会	大野宗二	福本寿雄・河村俊男・中村国雄・藤原邦彦・吉村明人・横山 家・守友雅彦

欧州医療施設視察報告

濃川 正信



総数32名の一員として昭和60年11月26日より2週間、西ドイツ・スイス・フランスの病院視察を行った。

第一印象として、まず、うらやましく思われたものは病院がいずれも広大な敷地の緑にかこまれた中にあり、おどろいたことに外来患者が少なく、午前中というのに実に閑散としていて、ロビーはまるでホテル



の様でした。病棟に入ってみると、廊下を駆け回る看護婦さんの姿もなく、点滴をうけている患者も少なく、きわめてひっそりとして静かです。これは、どの病院も外来患者のほとんどが紹介患者でアポイント制であり、又救急部分が完全に独立している



ことによるようです。

「役割分担と救急部門の独立」

ヨーロッパの病院をみると、そのシステムの上で、それぞれの役割分担が大変明確であることが注目されました。地域病院は紹介された患者と救急患者のみを入院治療、あるいは精密検査を行い、外来通院でもよい状態に快復すると、もとの診療所（開業医）で治りようしているようです。さらに、地域病院より、より高度の医療や検査を必要とする場合は、より高度の病院や専門病院に患者を転院させることになっている。又、救急部門が独立し、内科系、外科系、産科系にわかれ、それぞれの専門医と看護婦のみならず、レントゲンや検査技師も当直し、24時間体制をとっており、うらやましく思われた。

「訪問病院の概要」

西独ヘッセン州ウイスパーデン市立ホルト・シュミット博士記念病院（ベット1040床）、医師180名、病室は日本のような大部屋はなく個室と2人室、部屋も日本それとくらべ2～3割方広く、給食は日本の2～3倍のボリュームで、ワインのついでいる人もあった。

スイス・ボー州立ニヨン地域病院（ベット145床）、小規模ながら各科そろってお

り、医師25名の多くはローザンヌ大学よりのパート派けん医により、より高度な医療を必要とする患者は直ちに大学病院におくるシステムをとっており、院内の死亡者は年に数人ということでした。



「フランス・ニューイ市立ニューイ地域病院」

パリー近郊にあり、ベット数120、内・外・児・産婦人科にくわえ救急部門をそなえていた。救急部門は24時間体制で休日も稼動しており、専属医師が週4日勤務の交代制であり、レントゲン技師や検査技師も24時間体制で、女性技師も夜勤をしていた。又、未熟児センターがあり、無菌室内に小児集中治療装置をそなえ、ヨーロッパでは出産に小児科医も立ち合い、出産した赤ちゃんは直ちに小児科医の管理下におかれるとのことであった。共通して医療機器設備もしっかりしていた。



「うちかたの先生」

— 近藤先生の巻 —

近藤整形外科院長、近藤龍一氏、年令四十才ちょっとすぎ、血液型O型、体型も大型の天秤座です。家族構成は、先生にそっくりな、中学二年と小学五年の息子さんと、美人の奥さんの四人です。あっそれから忘れてはならないもう一匹、チャフィーというおもしろい犬がいます。

先生は、外見から言うと、身長約180センチ、体重はかなりあるらしい。でも本人の弁によると、昔はもう少しやせていて石原裕次郎に似ていたそうですが、今の先生からは想像もつきません。そのためかどうか、只今減量中です。ケーキを持っていても「ふとるものはいらぬ」ど言っがまんしていますが、誘惑に負けてつい手を出してしまうのであまり効果がないようです。それで、次にサイクリングでやせようと思われたらしくて、ずいぶん遠くまで行ったそうです。

そして、もうひとつは朝の散歩です。朝7時から8時まで、約5キロ歩かれるようですが、その姿がいちだんとすばらしいそうです。前に出てきたチャフィーという犬と一緒に歩いている様子は、西郷隆盛と犬みたいだと評判です。人によっては、犬が小さすぎて猫をつれて歩いているようだとも言われているそうです。その甲斐あってか、「最近、先生おやせになりましたね」という声を時々聞きます。そのたびに、先生は顔がゆるんで目がさがり、大きな口をあけて豪快に笑い、その笑い声は病院中に



佐藤先生

氏名 佐藤 穰

市立病院 内分泌血液内科

生年月日 昭和33年12月16日

現住所 光市島田3丁目8-15

TEL 0833-71-0553

出身校 山口大学医学部

趣味 テニス、バイク

家族 妻1人(岡山に両親、弟、祖母)

この4月から光市立病院に赴任してきました佐藤といいます。まだ卒後4年目の若輩で、内科の1部門を担当するには責任が重いのですが、最近嫁さんをももらったこともあり、公私ともどもはりきっている現在です。

当院の内分泌内科は前任の大久保、森、矢野の3人の山大3内科のドクターの力で入院外来ともかなり充実してきました。更に今年から無菌室が導入されることになり、白血病を中心に血液疾患にも十分対応できるようになると思いますのでどんどん患者を紹介して下さい。責任の重い分、精一杯やっていく所存です。

さて、まったく余談ながら春の北海道について一言。私、新婚旅行に北海道へいったのですが、4月初旬はまだ早いというまわりの意見がまったく間違いであることに気づきました。屈斜路湖に飛来する白鳥、音をたててくずれる湖面の氷、雪の間から顔を出すふきのとう etc 一。皆さんも寒い

といわず是非1度、春の北海道へ行ってみて下さい。ただ私たちふたりは暑がりなのか少しも寒さを感じませんでした。



あ と が き

よい季節になりました。

診察室にいるのがいやで、うきうきして来ます。5月2日午後より3泊4日で山でキャンプ生活を楽しんで来ましたが、4日間全部雨という悲惨な休日でしたが、訪ずれてくれた人も多く、みんな喜んでくれ思い切り若葉の緑とO₃を吸って、帰って来ました。しかし、途中から大風邪をひいてしまい、現在もマスクかけて、ゴホゴホやっています。今月は、総会記事等で紙面をとられましたが、来月からは皆さんの投稿による記事を、たくさん載せたいと思っています。皆さん、お気軽に、どんどん書いて下さい。

K. UMEDA

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社